

## @TD コマンド ( Tone Doubler 用定義選択 )

[ 書式 ]

@TD<num>

Tone Doubler 用定義書式で定義したパラメータを選択します。

設定可能範囲は 0 ~ 15 で、初期値は 0 です。

[ 例 ]

```
A @TD1 c0e @TD0 e0g  
;1 番の定義で「c0e」、0 番の定義で「e0g」を演奏する
```

### Tone Doubler とは

アルゴリズム 4 番で MUL と DT2 を併用し、任意の度数 ( 半音単位 ) の 2 音を同時に出力する、[hex125](#) さんの開発された技術およびマクロです。

詳細は、ダウンロードのページにて公開されている Tone Doubler のアーカイブをぜひご覧ください。

### 関連

Tone Doubler 用定義書式 , Tone Doubler 用音程指定